

広報 こえのするまち

おいしだ

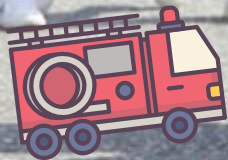
大石田町

5
May

2023
No.803



戸締り用心!
火の用心!



消防団春季消防大演習・消防関係表彰
海洋ごみ問題と私たちにできること
令和9年度 小学校統合に向けて
ふるさと納税寄付実績
ニュース玉手箱
令和4年度の予算執行状況と財政状況
まちとしょ information
おいしだものがたり
挟み込み お知らせ版 No.1,411

表紙写真／消防団春季消防大演習
(4月29日・尾花沢市消防署大石田分署ほか)



消防団員が日頃の訓練の成果を披露

大石田町消防団春季消防大演習

大石田町消防団春季消防大演習が、4月29日(土)に尾花沢市消防署大石田分署や町道南通線などを会場に行われました。演習には町消防団員や尾花沢市消防本部の職員など約350名、消防ポンプ自動車6台、消防軽積載車11台、小型動力ポンプ8台が参加しました。

大石田分署では機械器具点検や小隊訓練などの訓練礼式が披露されたほか、町道南通線では下宿・黒滝地区、上ノ原地区、四日町地区の自主防災会による放水訓練や、大石田保育園の園児を先頭に各隊による分列行進が行われました。

演習の最後には役場前駐車場で消防団による一斉放水を行い、演習を通じて町民の防災意識の向上を図りました。

- ◆**優良章**
 - 尾内 大輔
 - 常盤 光
 - 星川 優哉
 - 齋藤 貴則
 - 海藤秋三郎 寿洋
 - 今野 実
 - 羽賀 尋木
 - 栗田 正二
 - 木村 秀樹
 - 長瀬 智也
 - 西尾 智也
 - 木村 秀樹
 - 関 良文
 - 小座間英人 良文
- ◆**勤続15年**
 - 大石 翔太
 - 海藤 和伸
 - 黒田 史紀
 - 遠藤 史紀
 - 鈴木 武幸
 - 石川 直樹
- ◆**勤続20年**
 - 芳賀 良治
 - 山口 和幸
 - 井上 義悦
- ◆**勤続25年**
 - 阿部 正利
 - 寺崎 和彦
 - 戸田 昇
- ◆**永年勤続章**
 - 須藤 善光
 - 青木 裕明
 - 渡辺 直和
 - 海藤 孝典
 - 柏倉 匡邦
 - 遠藤 祐介
 - 海藤 裕
 - 小座間英人 隆治
 - 海藤 伊津美
 - 八木 津美
 - 須藤 善光
 - 青木 裕明
 - 渡辺 直和

- ◆**山形県知事表彰**
 - 戸田 昇
- ◆**消防庁長官表彰**
 - 第2分団第1部
 - 井上 友和
 - 高野 浩夫
- ◆**功労章**
 - 小座間英人 隆治
 - 海藤 隆治
 - 八木 津美
 - 須藤 善光
 - 青木 裕明
 - 渡辺 直和
- ◆**功績章**
 - 海藤 裕
 - 遠藤 祐介
 - 海藤 裕
 - 小座間英人 隆治
 - 海藤 隆治
 - 八木 津美
- ◆**特別功労章**
 - 武田 修
- ◆**金条章**
 - 寺崎 和彦
 - 戸田 昇

大演習の最後に消防活動に功績のあった方へ表彰が行われました。日頃から、私たち町民の生命や財産を守るため訓練や活動にご尽力いただき、深く感謝申し上げます。



消防関係表彰

令和4年度

(順不同・敬称略)



◎**火の取り扱いに注意!**
春は空気が乾燥し火災が起りやすい季節です。火の取り扱いには十分注意しましょう。

- ◆**山形県消防協会 会長表彰**
 - 寺崎 和彦
 - 有路 栄太郎
- ◆**山形県消防協会 北村山支部長表彰**
 - 駒籠地区自主防災会
- ◆**大石田町長表彰**
 - 施設管理優良班表彰
 - 第1分団第3部第3班
 - 第2分団第3部第2班
 - 第3分団第3部第2班
 - 第4分団第2部第3班
 - 優良団員表彰
 - 遠藤 桂輔
 - 荒木 義樹
 - 佐藤 涼
 - 斎藤 慎吾
 - 工藤 悠輝
 - 村岡 賢
 - 星川 優斗
 - 青木 玲央
 - 大友 由美
 - 山口 恵子
 - 熊谷 知恵
 - 二本松広貴
 - 六沢 昌樹
 - 村岡 雄
 - 金田 篤史
 - 大山 光輝
 - 佐藤 秀好
 - 柏倉 隆一
 - 佐藤 紘子
 - 大友 進
 - 山口 和幸
 - 熊谷 智司

- ◆**山形県消防協会 会長表彰**
 - 寺崎 和彦
 - 有路 栄太郎
- ◆**山形県消防協会 北村山支部長表彰**
 - 駒籠地区自主防災会
- ◆**大石田町長表彰**
 - 施設管理優良班表彰
 - 第1分団第3部第3班
 - 第2分団第3部第2班
 - 第3分団第3部第2班
 - 第4分団第2部第3班
 - 優良団員表彰
 - 遠藤 桂輔
 - 荒木 義樹
 - 佐藤 涼
 - 斎藤 慎吾
 - 工藤 悠輝
 - 村岡 賢
 - 星川 優斗
 - 青木 玲央
 - 大友 由美
 - 山口 恵子
 - 熊谷 知恵
 - 二本松広貴
 - 六沢 昌樹
 - 村岡 雄
 - 金田 篤史
 - 大山 光輝
 - 佐藤 秀好
 - 柏倉 隆一
 - 佐藤 紘子
 - 大友 進
 - 山口 和幸
 - 熊谷 智司

海洋ごみ問題と 私たちにできること



「ご(5)、み(3)、ゼロ(0)」の語呂合わせで、毎年5月30日は「ごみゼロの日」です。「530(ごみゼロ)運動」は、1970年代に愛知県豊橋市の山岳会会長・夏目久男さんの呼びかけで始まり、その後、全国に広まりました。また、5月30日(ごみゼロの日)から6月8日(世界海洋デー)までの期間は「海ごみゼロウィーク」とされています。今回は海洋ごみ問題に着目して、問題の現状と私たちにできることを考えます。

増え続けている海洋ごみ

今、世界中で海洋ごみが増え続けています。その量は、プラスチックごみだけでも、世界で合計1億5000万トン以上の量が存在していると言われていています。さらに、毎年約800万トン(ジャンボジェット機にして5万機相当)に及ぶ量が新たに流れ出ていると推定されています。海洋ごみは増加の一途をたどっており、このペースで進めば、2050年には魚よりプラスチックごみの量が多い海になることが予測されています。この問題は、私たち大石田町民にとっても無関係の話ではありません。

今回は海洋ごみ問題に着目して、私たちにできることを考えていきます。



▲海岸に漂着した大量の海洋ごみ。プラスチック製の容器やビニール袋などが目立ちます。

海洋ごみの7〜8割は 街から流れてくる

海洋ごみはいったいどこから来るかご存じでしょうか。その大半は私たちが暮らす街から来るもので、街で捨てられたごみが水路や川に流れ出し、やがて海へとたどり着きます。ある調査結果によると、海洋ごみの7〜8割は街から流れてきたものということが分かっています。

海の生き物への影響

「マイクロプラスチック」と呼ばれる直径5ミリメートル以下の微小なプラスチック粒子は、海洋環境に甚大な悪影響を与えています。マイクロプラスチックは、洗顔料や化粧品に使用される「スクラブ剤」に使用される小さなプラスチック、また、海を漂うプラスチックごみが、波や紫外線の影響で細かく砕かれることなどで生み出されます。

海の生き物が海水と一緒に飲み込んでしまったり、エサと間違えて食べてしまったりすると、プラスチックは消化できないため、体内に残り続けます。すると、こうした生き物をエサにしている鳥や

大型の魚などにも、マイクロプラスチックが蓄積していくことになります。マイクロプラスチックが消化器官に蓄積すると、臓器を傷つけたり、栄養を吸収する働きが弱くなったりしてしまうと考えられています。



▲海で採取されたマイクロプラスチック。直径5ミリメートル以下の非常に細かい破片が多いです。

私たちにできること

魚などの海洋生物を食べる私たちにも影響があります。

マイクロプラスチックが人体に及ぼす影響は研究段階のため、まだ解明されていませんが、プラスチックに含まれる有害物質によって、発がんリスクの増加や不妊、発育の問題、ホルモンの乱れとの関連が指摘されています。

組織の取り組み

町地区衛生組織連合会では、身近な環境の美化を目的に「クリーンアップおおいしだ(河川清掃)」を実施しています。河川清掃が行われる4〜5月は、これまで目につかなかった「ポイ捨てや不法投棄されたごみ」が、雪解けにより河川敷や道路などいたるところに散見されるようになります。そのため、毎年、ペットボトルや空き缶、粗大ごみなど、たくさんの方のごみが地域住民の皆さんの協力により回収されています。これらのごみが回収されないまま出水期(6〜10月)を迎えると、増水などによって河川の水位が上昇した際に、ごみも一緒に海まで流されてしまいます。

町地区衛生組織連合会と町内各小学校では、持続可能な循環型社会の形成を目指して「資源回収」を実施しています。令和4年度のそれぞれの回収実績は下表のとおりで、資源回収の取り組みは、使い終わった資源の再資源化につながるほか、再資源化によって、ごみの減量にもつながります。

私たちにできること

これまでのことを通して、河川や海、ひいては自分や家族を守るために、私たちにできることは何でしょうか。答えは身近なところにあります。一つは、河川清掃に参加してごみを拾い、下流へのごみの流出を防ぐことです。河川ごみの時点でごみを回収することで、マイクロプラスチック発生のリスクを抑えることができます。



▲河川清掃の様子。地域住民の皆さんのご協力により、毎年たくさんのごみが回収されています。



▲資源回収の様子。回収された資源ごみはリサイクルされます。

◆町地区衛生組織連合会資源回収実績(R4)

種別	回収量
紙類	4.4トン
廃タイヤ	139本
廃消火器	20本
小型家電	451kg

◆小学校集団資源回収実績(R4)

種別	回収量
新聞紙	42.8トン
雑誌	18.1トン
段ボール	16.8トン
ビール瓶	1,157本
牛乳パック	48kg
アルミ缶	210kg

二つ目は、資源回収を利用して資源の再資源化とごみの減量を推進することです。資源回収は、町地区衛生組織連合会と町内各小学校以外にも、一部のスーパーマーケットで店頭回収を実施しています。ほかにも、マイボトルやマイバッグを利用するなど、個人レベルでできる取り組みは多いです。ごみ問題はすぐに解決できる問題ではありません。しかし、私たち一人一人ができることに取り組み、河川や海、私たちの未来を変えることができます。



令和9年度 小学校統合に向けて

●はじめに

平成23年4月、7校あった大石田町内の小学校を大石田南小学校、大石田小学校、大石田北小学校の3校に統合・再編して以来、3校体制で10年余りが経過しました。当初、10年後を目途に3校を1校に統合する意向であり、スムーズに統合が進むように、校歌、校章、運動着を3校統一のものにした経緯があります。

その後は地域活性化や児童生徒数の推移を見守りながら、統合小学校のあり方について検討を続け、令和3年度に開催した教育委員会・総合教育会議にて、令和9年4月、統合小学校開校の方針を決定しました。

小中一貫教育を軸として、大石田町の教育の全体構想である「大石田学園構想」を推進し、将来を担う子どもたちの健やかな成長のため、新校舎を建設し、大石田中学校とつながる統合小学校の開校を目指します。

●大石田学園構想

大石田町教育委員会では、「地域とともにある学校」を目指して、平成25年度から学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組む「コミュニティ・スクール」制度を導入しました。さらに、令和2年度からは「学校を核とした地域づくり」を目指して、学校と地域がパートナーとして連携・協働する「地域学校協働本部」を設置し、相互に連携しながら活動を続けた結果、令和4年度には、その一体的推進の実践が評価され、文部科学大臣表彰を受賞しました。

この恵まれた教育環境のもと、次世代を担う子どもたちの「生き抜く力」(学力・人間力・社会力)を育成しながら、質の高い学校教育と学びが好きな学校づくりに取り組み、更なる小中一貫教育を推進します。

●大石田学園づくり委員会

統合小学校の開校に向け、広く意見を交換して、円滑な統合を進めるために、令和4年度に「大石田学園づくり委員会」(柏倉泰樹委員長)を設置しました。各小中学校運営協議会委員40名で構成され、保護者、地域、学校、行政それぞれの立場から意見を出し合い、熟議が進められています。

令和4年度は、学校運営協議会の委員及び町教育委員、学校教職員を対象とした「学校統合アンケート」の結果を踏まえ、開校の時期、新設か既存校舎の活用かを含めた校舎の場所の検討、統合直後の小中学校の形態について熟議を行いました。

令和5年度以降は、大石田学園づくり委員会に設置した各専門部会において、学校教育目標に関することや学校施設の跡地利用に関すること、学校文化財の保存に関する事など、統合により生じる諸課題の解決に向けた熟議を行い、教育委員会の方針に反映させてまいります。

※「熟議」とは多くの当事者による「熟慮」と「討議」を重ねながら政策を形成していくことをいいます。

●大石田町立小学校統合事業

基本構想・基本計画

令和3年度に実施した小学校統合に関するアンケートの結果や大石田学園づくり委員会での熟議の内容、令和4年12月に実施したパブリックコメントの募集を踏まえ、大石田町立小学校統合事業基本構想・基本計画を策定しました。

★開校時期／令和9年4月

★開校場所／大石田中学校校舎南側(多目的グラウンド)

★学校形態／小学校6年・中学校3年(施設一体型小・中学校)

●令和5年度の動き

今年度は、小学生を対象としたサンサンスタディ(合同学習)の特別授業として、統合小学校に関するワークショップを開催する予定です。

また、小学校、保育園の保護者を含む住民説明会等を開催し、大石田学園づくり委員会と連携を図りながら円滑な統合を進めてまいります。

■教育文化課 学校教育グループ ☎(35)2111(内線252)

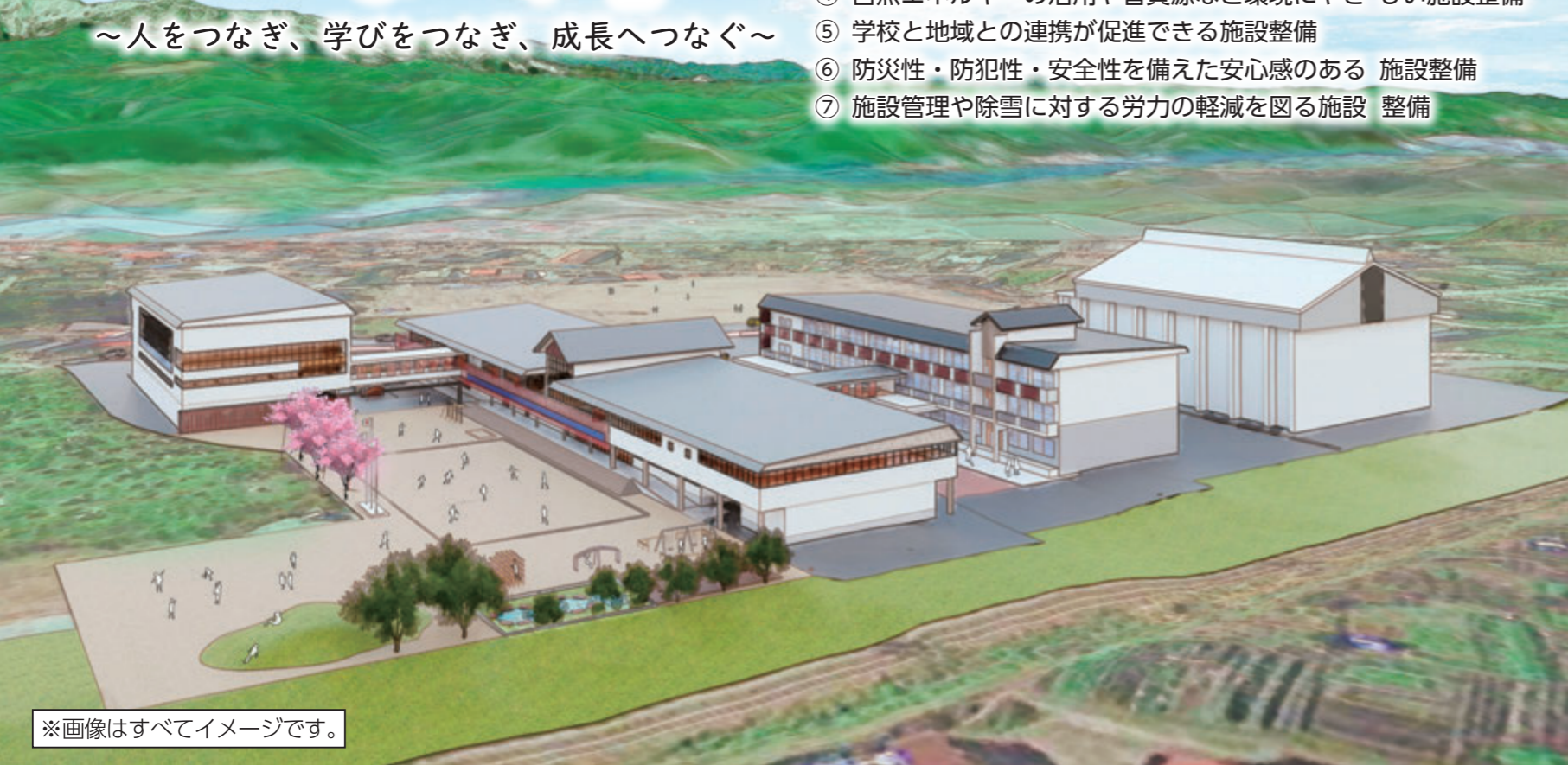
【施設整備コンセプト】

「つなぐ」

～人をつなぎ、学びをつなぎ、成長へつなぐ～

●施設整備方針(7つの特色)

- ① 最も効果的な小中一貫教育を実現できる施設整備
- ② 教育内容・教育方法等の多様化、情報化に対応した施設整備
- ③ 特別支援教育、バリアフリーに適した施設整備
- ④ 自然エネルギーの活用や省資源など環境にやさしい施設整備
- ⑤ 学校と地域との連携が促進できる施設整備
- ⑥ 防災性・防犯性・安全性を備えた安心感のある施設整備
- ⑦ 施設管理や除雪に対する労力の軽減を図る施設整備



※画像はすべてイメージです。



寄付金の使い道

いただいた寄付金は令和4年度、以下のような事業に活用しています。

1 快適で住みよいまちづくりに

- ・子育て世代等移住定住支援住宅整備事業
- ・道路ストック総点検事業
- ・都市計画マスタープラン及び立地計画策定事業

2 香り高い文化や創造性を育いまちづくりに

- ・教育用タブレット借上・ソフト購入事業
- ・学校建設基金積立金
- ・統合小学校基本設計業務委託事業

3 心の通い合う健康で明るいまちづくりに

- ・移住・定住促進事業
- ・小型除雪機購入補助金事業
- ・結婚新生活支援事業

4 心豊かで活力あるまちづくりに

- ・元気な新規就農者支援事業
- ・農業担い手経営確立支援事業
- ・資格取得支援事業

5 力を合わせ参画する潤いのあるまちづくりに

- ・ふるさと応援寄付謝礼（ふるさと応援感謝便）



▲小中学校ではタブレットを活用し、授業のICT化を進めています。

企業版ふるさと納税の取り組み

令和4年度から「企業版ふるさと納税」の取り組みを開始しています。企業版ふるさと納税とは、国が認定した地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して町外の企業が寄付を行った場合に、法人税等から税額控除が行われる仕組みで、企業にとってはSDGsの達成など社会貢献にも寄与できるというメリットがあります。

町では、認定を受けた「大石田町まち・ひと・しごと創生推進計画」に沿って、4つのプロジェクトを展開しており、令和4年度は3つのプロジェクトに寄付をいただいています。

令和4年度

寄付件数

18件

寄付金額

485万円

寄付金の使い道

- 移住、定住しやすい環境を整え、新しい人の流れをつくる事業
 - ・移住・定住促進事業
- 若い世代の希望をかなえ、町内に住む人の数を増やす事業
 - ・結婚祝品事業
- 安全で安心感のある、これからの時代に合ったまちをつくる事業
 - ・大石田まつり負担金
 - ・冬期間の新たな生活支援制度運営事業補助金



▲花火の打ち上げに寄付金を活用しています。

■まちづくり推進課 政策推進グループ ☎35-2111（内線224・223）

令和4年度

水と緑のふるさと大石田町応援寄付金 （ふるさと納税）寄付実績をお知らせします

町では、全国の皆さんから「水と緑のふるさと大石田町応援寄付」として寄付金を受け入れており、指定された使い道に沿って有効活用しています。昨年度は受け入れを開始して以来、はじめて寄付金額が6億円を超えました。

ふるさと納税は、町外で暮らす方が、出身地や応援したい自治体などに対して行う寄付制度で、寄付金額は所得税や住民税などの控除が受けられます。ふるさと納税に対しては、全国の多くの自治体が返礼品として地域の特産品などを寄付をしていただいた方に届けており、自治体にとっては寄付を受けられるほかに、町の特産品や産業を全国にPRできるというメリットがあります。

今後も、町の魅力や寄付の使い道を発信し、大石田町ファンを増やしていく取り組みを行います。

令和4年度

寄付件数 22,495件

寄付金額 6億489万円

令和4年度寄付額内訳

①快適で住みよいまちづくりに（生活基盤）	71,531,000円
②香り高い文化や創造性を育いまちづくりに（教育・文化）	54,595,000円
③心の通い合う健康で明るいまちづくりに（生活環境・福祉・子育て支援）	101,332,000円
④心豊かで活力あるまちづくりに（産業経済・観光）	39,108,000円
⑤力を合わせ参画する潤いのあるまちづくりに（その他全般）	8,594,000円
⑥事業の指定なし	329,732,000円

【寄付者の声を紹介します】

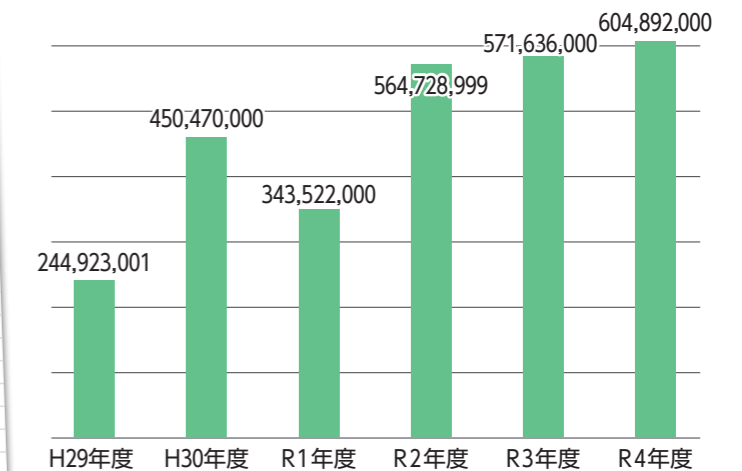
大石田町の自然・食・人々が大好きです。また遊びに行ける日を楽しみにしています。
（宮城県・男性）

ささやかですが近年の大雨・大雪の助けになればいいと思っています。
（静岡県・女性）

母の故郷の地です。これからも益々発展するよう祈っています。
（東京都・男性）

子育て支援に使ってください。
（大阪府・女性）

寄付金額の推移（円）





園児と保護者が交通ルール学ぶ かもしかクラブ 開講式

かもしかクラブの開講式が5月10日(水)、11日(木)、12日(金)の3日間、町内3保育園で行われました。この内、大石田保育園では12日(金)に行われ、園児や保護者など37人が参加しました。

開講式では、横断歩道を安全に渡るための「ストップのお約束」や子どもの飛び出し防止のための「かもしかつなぎ」などを学びました。後半には、地域おこし協力隊の久保田舞隊員やかもしかクラブのお友だち「とらじろうくん」と「みーちゃん」が登場し、園児と一緒にダンスを楽しみました。



ブックスタートに役立てて 大石田ライオンズクラブが町に寄付金手渡す

大石田ライオンズクラブ(芳賀清会長)が4月19日(水)に役場を訪れ、ブックスタート事業に役立ててもらおうと寄付金を手渡しました。ブックスタートとは、赤ちゃんとその保護者に絵本や子育てに関する情報などが入ったブックスタート・パックを手渡し、絵本を介して親子の心が触れ合うひと時を持つきっかけをつくる活動のことです。趣旨に賛同をいただいた同クラブからは4年前から支援金をいただいています。

大変ありがとうございました。



◀葉の裏側に産み付けられた
ヒメギフチョウの卵

ギフチョウ・ヒメギフチョウ 住民らによる産卵数調査

ギフチョウとヒメギフチョウの産卵数調査が、5月9日(火)に川前地区で行われました。川前地区は全国的にも珍しい両種の蝶の混生地となっており、地区民で組織する川前地区ギフチョウ・ヒメギフチョウを保護する会(齋藤忠雄会長)が長年に渡って保護活動を続けています。産卵数調査は同会の活動の一環として、町教育委員会と合同で毎年この時期に行っているもので、今年も同会の会員や学識者など8人が参加しました。参加者は幼虫の食草となるコシノカンアオイやトウゴクサイシンの葉を1枚1枚めくり、卵の数を数えていました。



春の大石田を歩く 新緑のノルディックウォーキング

新緑のノルディックウォーキング教室が5月13日(土)に行われ、町内外から9人が参加し春の大石田町を歩いて楽しみました。ノルディックウォーキングは2本のストックを使って歩くもので、一般的なウォーキングと比べて歩幅が大きくなり、上半身も使うため全身運動になるなど、健康効果が大きい人気のスポーツです。参加者は春らしい陽気の中、虹のプラザをスタートして街中や最上川沿いを歩いて景色を楽しみ、春の大石田を満喫していました。



歌が送られ、選手たちは決意を新たにしていました。

大石田中3年で応援団長の柏倉千隼(ちはや)さんは「今日のために集中して応援の練習をしてきました。選手の皆さんに心のこもった応援歌を届けられたと思います。大会では全力を尽くして目標を達成してほしいです」と話していました。

大石田中生徒が県縦断駅伝 北村山チームを激励

第67回山形県縦断駅伝競走大会に出場する北村山チームの結団式が、4月18日(火)に大石田中学校「体育館」で行われ、選手や大会関係者のほか、大石田中の生徒など約200人が参加しました。

結団式では、村岡町長をはじめ来賓から激励のメッセージが伝えられると、選手たちから大会への意気込みが語られました。式の最後には、大石田中の全校生徒から激励の応援



町民目線で幸せ感じるまちづくり 令和5年度町政懇話会

令和5年度町政懇話会が4月20日(木)に虹のプラザ「なないろホール」で行われ、一般参加の町民の方や町議会議員、各地区の区長など約60人が参加して今年度の町政運営について話し合いました。

はじめに村岡町長が町政の基本方針を説明し、続いて本多教育長が教育方針を、高橋副町長が町の財政状況をそれぞれ説明しました。

その後に行われた意見交換では、町の活性化や住みよい環境づくりに向けた活発な意見が交わられていました。

春の山形路を 駆ける! 第67回山形県縦断 駅伝競走大会



第67回山形県縦断駅伝競走大会が4月27日(木)~29日(土)の3日間行われ、2日目の28日(金)には大石田町内を各チームのランナー達が駆け抜けました。

今大会には、当町出身の齋藤龍生さん(陸上自衛隊第20普通科連隊)が北村山チームの第1区と23区のランナーとして出場しており、第1区では区間タイム54分57秒で区間2位通過の快走を繰り広げました。チームはその後、一時順位を1位まで上げましたが、総合順位6位の結果となりました。

心一つにたすきをつなぐ姿は見る人に元気を与えてくれました。選手の皆さん、沿道で応援いただいた皆さん、大変ありがとうございました。

＼まってるよ！／



まちとしよ

～大石田町立図書館 information～



Web OPAC
PC・スマホ版

- ◆ ☎35-3877 ◆ 公式HP <http://niji.town.oishida.yamagata.jp/library>
- ◆ 大石田町立図書館蔵書検索システム (WebOPAC) から蔵書の検索や貸出状況、新着情報の確認などができます。利用者登録をしている方は、貸出中の図書を予約することができます。詳しくは図書館にご確認ください。

- 開館時間 午前9時～午後7時 (日曜日・祝日は午前9時～午後5時)
- 休館日 毎週木曜日(祝日の場合翌日) 《6月の休館日》1日(木)、8日(木)、15日(木)、22日(木)、29日(木)

中央展示『「食べる」を知って、未来を豊かに。～6月は食育月間～』

体は食べたものでできています！私たちの心と体を支える食について、もっと知ってみませんか？栄養や食生活、多種多様なレシピ、おいしいおはなしの本など、たくさん集めました！
 昨年の学校給食ブックランチメニューの本も紹介予定！モリモリ食べて、元気に過ごしましょう！



『いただきます』の人類史

(蒼井 倫子//著 みずき書林)
 ミトコンドリアを取り込んだことが、生命初の『いただきます』だったー。食育を専門とする小児科医が、地球の始まりやヒトの誕生から、植物、動物、微生物、生活習慣病の現代まで、ごはんとの歴史をめぐる。

『4つのおさらのレシピBOOK』

(『いただきますごちそうさま』編集部//編 メイト)

『オムライスス』

(ケロポンズ//作 DJみそしるとMCごはん//絵 主婦の友社)

『こどもオレンジページ No.4』

(オレンジページ)

おしらせ



6月から、貸出期間が通常の2週間に戻ります

令和2年5月から新型コロナウイルス感染症対策として、臨時的に貸出期間を延長しておりましたが、令和5年5月8日、新型コロナウイルス感染症の感染法上の位置づけが5類感染症に変更されたことに伴い、下記のとおり、本の貸出期間を、通常の期間に戻します。

- ◇ 貸出期間 【現在】1か月 → 【6月から】2週間 (通常どおり)
 ※予約がなければ1回延長 (2週間) をすることができ、最大で1か月借りられます。
- ◇ 変更日 令和5年6月2日(金)の貸出分から

今月は、どの本を読む？

新着本から話題の本・おすすめ本を紹介します！



『新・教場』

(長岡 弘樹//著 小学館)

風間公親は警察学校第94期初任科短期課程の教官となった。助教の尾風尊彦は、気になる生徒として、人命救助で警察に表彰されたことのある矢代栞平の名を挙げ…。『STORY BOX』掲載に加筆改稿し書き下ろしを加える。



『こねこのすりすり』

(杉作//え たきの みわこ//ぶん パイインターナショナル)

こねこの「すりすり」はともだちが大好き。しろねこに出会って「すりすり」すると、しろねこになっちゃった。かえるに「すりすり」すると、かえるになっちゃった。木に「すりすり」したら…。スキンシップが楽しくなる絵本。

『テストに強い人は知っているミスを手放しする方法』

(中田 亨//著 笠間書院)

テスト対策も偉大な発明も、カギは「ミスの利用」にある！人間が起こすエラーの研究者が、10代から知っておきたい、失敗から学びを得るための方法論を紹介する。



『いぬからのお願い』

(中川 恵美子//著 青春出版社)

「付けてくれた名前、もっと呼んで」「置いてけぼりの理由を聞かせて」…。犬の言葉は分からなくても、飼い主の声かけひとつで関係性が変わる！犬目線で「飼い主にかけて欲しい言葉」の数々を紹介する。



※書影は「版元ドットコム」、紹介文・書誌情報は「TRC MARC」から引用しています。すべて町立図書館蔵書。

令和4年度の予算執行状況と財政状況をお知らせします

★予算の執行状況

(単位：千円)

会 計	予算現額	収入済額	収入割合(%)	支出済額	支出割合(%)
一 般 会 計	6,521,815	5,474,621	83.9	4,884,277	74.9
国民健康保険特別会計	851,271	844,126	99.2	768,319	90.3
次 年 子 簡 易 水 道 特 別 会 計	8,203	7,035	85.8	6,127	74.7
農 業 集 落 排 水 事 業 特 別 会 計	82,352	79,859	97.0	70,004	85.0
介 護 保 険 特 別 会 計	952,750	839,382	88.1	787,724	82.7
後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計	104,987	128,558	122.5	91,092	86.8

★財産の現在高

区 分	数 量	
土 地	1,057,706㎡	
建 物	60,556㎡	
有 価 証 券	5,110千円	
出 資 に よ る 権 利	54,466千円	
債 権	一 千円	
基 金	2,575,385千円	
内 訳	財 政 調 整 基 金	739,557千円
	減 債 基 金	151,077千円
	土 地 開 発 基 金 (現 金)	134,075千円
	そ の 他 の 基 金	1,550,676千円

★町債(借入金)の現在高

(単位：千円)

会 計	金 額	構 成 比 (%)
一 般 会 計	5,383,115	96.0
次 年 子 簡 易 水 道 特 別 会 計	22,299	0.4
農 業 集 落 排 水 事 業 特 別 会 計	204,238	3.6
一 時 借 入 金	0	0.0
合 計	5,609,651	100.0

※数値は、土地と建物は令和5年3月31日現在 (土地と建物は速報値) のものです。最終的な決算額は、出納整理期間 (決算処理を整理するための期間) を経て、決算書により確定することになります。

※単位未満の数値は、四捨五入により端数処理しています。

■総務課 財政グループ ☎35-2111 (内線214・215)

職員のノーネクタイを 通年で実施します

大石田町役場では夏季期間において、省エネ対策や職員の健康推進を目的として、職員のノーネクタイの設定と大石田まつりポロシャツの着用など軽装（サマウエア）での執務に取り組んできました。

このたび、働き方改革の新たな取り組みとして、職員のノーネクタイでの勤務を通常で実施することになります。働きやすい環境づくりの一環として、服装により業務効率化を図り、住民サービスの向上に努めてまいりますので、町民の皆様のご理解をよろしくお願いたします。

※ネクタイの着用を一律に禁じるものではなく、各自の判断により着用するものとします。

※式典や会議など必要とされる場合にはこれまでどおりネクタイを着用します。

住み慣れた町をきれいに クリーンアップ大石田（河川清掃）

クリーンアップ大石田（河川清掃）が5月14日（日）の早朝に最上川や丹生川などの河川敷で行われ、町民約600人が参加しました。



これは、大石田町衛生組織連合会が毎年実施しているものです。参加者は川沿いを歩きながらビニールや空き缶などのごみを次々に拾い集めていきました。ごみの回収は今年も大石田町建設業協会に協力いただき、約1時間間の清掃で回収したごみの量は1・1トンに上りました。大変多くの皆さんにご協力いただき、大変ありがとうございました。



大石田町地域おこし協力隊コラム

最近カレーばかり食べている久龍です！自分でつくるのも好きですが、美味しいお店の開拓も好きです。おすすめのお店があったら教えてください。

5月に入ってからのこの、急に暖かく（むしろ暑く）なったような気がします。目覚まし時計をかけ忘れた朝のような勢いで、夏が始まろうとしている。元々初夏が大好きな久龍ですが、山形暮らしが一番楽しいシーズンのように感じています。これから県内各地で様々なイベントが開催され始め、山菜・フルーツ・季節の花々…お楽しみを数えていたらキリがありませんね。

地域おこし協力隊として着任して、早くも3年目を迎えてしまいました。山形に来るまでは考えられなかったほど、たくさんの方と出会い、お話を聞いたり聞いていただいたり、県内や近隣のいろんな場所に遊びに行くようになり、自分が自分ではないように感じてしまうほど、様々な経験・成長をさせていただいたように思います。

残りの1年、出会い、関わり、「久龍花怜」を形成してくださったみなさんに、感謝を伝えられるよう過ごしていきたいです。



KOEnoKURA こえのくら Facebook・Instagram にて、地域おこし協力隊の活動を発信しています！

死亡事故ゼロ1,062日目

（5月15日現在）

大石田町の交通事故発生状況 （令和5年1月1日～5月15日）



- 発生件数 4件（±0件）
 - 負傷者数 4人（±0人）
 - 死者数 0人（±0人）
- ※（ ）は前年比

今月のポイント

公道での農機による交通事故対策の 3つのポイント！

- ① 確実な運転操作とブレーキ連結の確認
- ② 安全キャブ・フレームの装着とシートベルト・ヘルメットの着用
- ③ ランプ類や低速車マーク等の取り付け

毎月1日は「大石田町民交通安全行動の日」

6月の主な行事予定

日	行事予定
5月	母子健康手帳交付・健康相談／午後1時30分／役場「相談室」
6月	第2回大石田町議会定例会招集 ～6/12予定
8月	年金相談／午前10時～午後3時／役場「101会議室」 ※新庄年金事務所への事前予約が必要です。 Tel. 0233-22-2050
11日	マイナンバーカード休日の窓口対応／午前9時～正午／役場「町民税務課」
14日	心配ごと相談／午後1時30分～午後4時／社会福祉協議会 行政相談／午後1時30分～午後3時30分／虹のプラザ「小会議室」
19日	母子健康手帳交付・健康相談／午後1時30分／役場「相談室」
25日	マイナンバーカード休日の窓口対応／午前9時～正午／役場「町民税務課」
26日	農業委員会総会／午後3時／役場「大会議室」

※都合により日程が変わる場合もありますので、事前にお問い合わせください。

日曜・休日急患の当番医

6月 診療時間：午前8時30分～午後5時

日	当番医院名	電話
4日（日）	中央診療所	(23)2010
11日（日）	吾妻クリニック	(35)2021
18日（日）	清治医院	(23)2125
25日（日）	伊藤クリニック	(23)3350

家族の健康管理に気をつけて

短歌

あなたのニギハヤク

山菜を好んで採りにいく夫無事に帰ってと心から願う
 気持良き頬を打せし春風に向ひて歩む裏の畑道
 盃にあけびの花を浮かぶるを教へし貴女を偲びつつ飲む
 引き返す夫を置いて歩き出す珈琲の香り未練あります
 幼な日に海兵学校の由良を訪う白山島の緑なつかし（※昭和三十年夏）
 山野草一鉢ごとに懐かしく土を入れ替え春陽にさらす
 香を薫き読経流るる大谷の祖廟に吹けよ千のそよかぜ
 次年度の村に帰って日溜まりに落ち葉もたげし山菜を摘む

海 伊 佐 富 小 小 鈴 鈴
 藤 藤 藤 樫 玉 関 木 木
 忠 哲 準 榮 春 祐 多 智
 男 夫 一 太郎 歌 子 喜 恵
 美

俳句

健やかに空へ両手や五月の木
 石罫玉やうやう透けて果てにけり
 みどりの日部落絨出の堰あげす
 猫パンチたんぼ綿毛追ひ回す
 人麻呂忌大和言葉を紡がばや
 桜花頂一升もち背に孫が立つ
 空家かな庭の桜の寂しさよ

佐 山 星 木 柏 糸 青
 藤 奥 川 村 倉 尾 木
 一 G 紀 満 ヤ ス 尾 ミ
 郎 G 一郎 喜 子 子 榎 女

別冊

おいしいものがたり

～資料館資料編～ ■「生誕140年 金山平三と大石田」展より

資料館で開催中の「生誕140年 金山平三と大石田」展では『最上川の舟下り』と題された映像を展示しています。これは11分ほどの8ミリフィルム映像で、昭和32(1957)年6月2日に撮影されたことがわかっています。当時としては珍しいカラーである点も大変貴重な映像です。



この動画の冒頭では、虹ヶ丘で背広の紳士たち20名ほどが、齋藤茂吉「虹の断片」歌碑(昭和31年建立)を詣でたり、ビューポイントから最上川の景色を楽しんだりしています。その後で複数の船に分乗し最上川を下っていくのですが、この時船上から撮影された岸辺の様子はとても興味深いものです。昭和30年代といえ現在の堤防が築かれる以前ですので、家並みと最上川との間には一切の区切りがありません。岸に集い船の方に手を振る人々はごく自然体で、ふらっと家の裏庭に出てきたというような風情です。川が生活圏の一部であったかつての大石田の日常の一コマが切り取られています。

そんな舟下り中の記録映像に、舟下りの参加者としてたびたび映り込む着流し姿の老人がいます。顔の彫りが深く、白髪と共に白い口髭をたくわえた、スマートな体つきの老人。どこか飄々とした趣の、周りとは明らかに異彩を放つこのおじいさん。実は誰であろう洋画家・金山平三その人なのです。

やがて一行は上陸し場面は宴会場へと移ります。ハイライトはこの宴会のシーンでしょう。はじめは当時の青木秀男町長らと共に上座に並ぶ金山平三が映し出されますが、座があたたまってくると、映像は婦人会による歌と踊りの余興へと切り替わります。ここで感興を催したのか、なんと金山平三が踊り出してしまうのです。残念ながら音声が無いので何を踊っているのかはわかりませんが、流れるようにしなやかで、要所を締めるメリハリのある動きからは芸の達者さが窺えます。また全身をダイナミックに使い、時には片足立ちで見得を切る姿は、当時73歳(1883.12.18生れ)のものとは思えないほど躍動感に満ちています。何より、楽しそうに手拍子を打ち、ご婦人と戯れに踊って大笑いする様子は愉快的気分させてくれます。

資料館では『最上川の舟下り』の内、金山平三のシーンを2分半ほどに編集して展示しています。Web上や図版などで肖像写真を見ることはできますが、動く金山平三、ましてや踊る金山平三はそうお目にかかれません。是非この機会にご覧いただきたいと思います。

「生誕140年 金山平三と大石田」展は6月18日(日)まで



大石田町公式アカウント開設

LINEはじめました

防災情報などを
受け取ることができます。

友だち登録を
お願いします!

登録方法

右の二次元コードを読み
取って友だちに追加して
ください。



大石田町公式LINE

防災放送の内容を

電話で確認できます

防災放送が聞き取りにくい、放送内容を確認したい等のご意見をいただき、町では防災放送確認ダイヤルサービスを開始しました。

このダイヤルは定時(夕方6時のメロディ等)放送を含め、直近の放送から8時間以内の内容を順次聞くことができます。

確認ダイヤル: 0237-48-8444

■総務課総務グループ Tel.35-2111 (内線218)

町の人口 令和5年5月1日現在

世帯数	2,250戸	(+1)
総人口	6,233人	(-29)
男	3,091人	(-16)
女	3,142人	(-13)

(4月中の異動)

出生	0人	転入	13人
死亡	11人	転出	31人

※この人数は外国人も含めたものです。